

豊川市水道事業発注工事 －標準仕様書－

令和~~6~~年~~4~~月~~6~~改定

豊川市上下水道部 水道整備課

- (3) 既設管が鋳鉄の場合、穿孔部に防食コアを設置する。
- (4) サドル付分水栓の施工部には、製品付属のポリエチレンスリーブを被覆する。

9 不断水式仕切弁の設置

- (1) 設置位置は、施工前に試掘等の調査を行ない監督員と十分協議のうえ決定した場所とする。
- (2) 不断水式仕切弁の施工部には、製品付属のポリエチレンスリーブを被覆する。
- (3) 既設管に本体を取り付けた後の穿孔作業前に、水圧試験を実施する。試験方法については、試験水圧 0.74Mpa を加え 2 分間放置後の水圧が 0.70Mpa 以上を合格とする。

10 仕切弁設置工

- (1) 仕切弁は設置前に弁体の損傷のないことを確認するとともに弁の開閉方向を点検し開度「閉」の状態を設置する。
- (2) 仕切弁の据付けは、鉛直または水平に据付ける。また、据付けに当たっては、重量に見合ったクレーン又はチェーンブロック等を用いて、開閉軸の位置を考慮して方向を定め安全確に伴う。
- (3) 開度計の取付けられた制水弁は、開度計を汚損しないよう特に留意し、布等で覆っておく。

11 消火栓設置工

- (1) フランジ付き T 字管の布設に当たっては、管芯を水平に保ち支管のフランジ面が水平になるように設置する。
- (2) 消火栓及び補修弁の設置に先立ち、弁の開閉方法を確認するとともに、弁体の異常の有無を点検する。
- (3) 設置完了時には、補修弁を「開」とし、消火栓は「閉」とする。

12 水道用急速空気弁設置工

- (1) 空気弁及びフランジ付き T 字管の布設に当たっては、11 消火栓設置工による。
- (2) 設置完了時には、空気弁は「閉」とする。ただし、通水後の空気弁は「開」とする。

13 排水設備工

- (1) 排水設備の仕切弁の設置に当たっては、~~1011-仕切弁制水弁~~設置工による。
- (2) 排水設備の設置場所は、一般に管路の凹部付近で河川、又は排水路等のあるところとする。
- (3) 放水素面が管底より高い場合は、排水 T 字管と吐き口との途中に必要な応じて排水ますを設ける。

14 水管橋

水管橋等の架設については、水道工事標準仕様書【土木工事編】(日本水道協会)を適用とする。なお、別に特記仕様書で定める場合は監督員と協議をすること。

付 編

第 1 章 施工管理基準

別添 豊川市水道事業発注工事 施工管理基準による。

第 2 章 工事写真作成基準

別添 豊川市水道事業発注工事 工事写真作成基準による。

第 3 章 竣工図作成基準

別添 豊川市水道事業発注工事 竣工図作成基準による。

第 4 章 工事完了図書作成基準

別添 豊川市水道事業発注工事 工事完了書類作成基準による。

第 5 章 各種様式

別添 豊川市水道事業発注工事 各種様式による。

第 6 章 制水弁等^等操作マニュアル

別添 豊川市水道事業発注工事 制水弁等^等操作マニュアルによる。